

MOMOにつき

MOMOまつり開催しました

★5月13日のできごと

おかげさまで1周年を迎えることができました。

5月9日土曜日、少し汗ばむ陽気の中、まちの縁側MOMOは、「MOMOまつり」を開催しました。



隣にあるどんぐり公園も舞台上でダンスダンス！
知多からは、新鮮な野菜を売りに。
そして、バイオリン演奏。木陰に響き渡る音色にうっとり。

MOMOの中では、ダンボール工作や、手芸、美味しいスープも作っていました。

「見て。カエルバッチ！！」
一生懸命作成する子どもたちの笑顔。

夕方4時。無事に終了。

みなさんの温かい気持ちに支えられ、
MOMOは、元気でいられます。
どうぞ、これからも
MOMOをよろしくおねがいします。

まちの縁側MOMO (マチノエンガワ モモ)
日々の動きがわかるよ。
まちの縁側MOMOブログ<http://86862469.at.webry.info/>

大久保康雄の風の記憶

思えば遠くにきたものだ

GWの期間中、兄夫婦が我が家にある古いアルバムの整理をしていた。昔の重くて大きなアルバムに貼られている写真を、新しく軽装な写真ファイルに入れ直すためだ。根気のいる作業だが、保管しておくのに大きなアルバムでは嵩張るばかりだし、子どもたちが結婚をして家を出て行く時に整理してある軽装な写真ファイルの方が、渡す方も渡される方も気軽だろうという親心かららしい。

そうして整理している写真の中から、私の幼い頃の写真も見つかった。もううっすらとしか記憶に残っていないが、6歳の頃に入園した施設の前庭で撮った写真らしい…。まだ若い母親に抱かれてシーソーに座っている。複雑な気持ちだった。私は過去の自分の写真を見ることは滅多にない。いや、全くないといってもよいだろう。あの頃のことは思い出したくもない。あまりよい思い出がないからだ。

当時の私は、現在と比較にならないほど痩せていた。いや、それは〈栄養失調〉とかと言われるほどに病的な痩せ方であった。父親が私のことを人に「この子は20歳ぐらいまでしか生きられないんですよ…」とよく口にしていたというが、この写真の自分をみる限り、その言葉が父親の障がいに対する無知からくる勘違いでもなく、本心でそう思っていたのだらうと思わせるほど痛々しい姿なのである。実際幼少の頃から青年期にかけての私は腺病質で、よく高熱を出しては寝込んでいた。それがこんな歳まで生きてきたのだ。松尾芭蕉は『奥の細道』で人生を旅に例えた。それに倣うならば、我ながらよくぞこんな遠いところまで旅をして来られたものだと思う。

私は一体、どこまでこの旅を続けられるのだろうか？これからの旅の道中、一体どんな出来事が起き、どんな景色が眺められるのだろうか？それが楽しみでもある。



大久保康雄 (オオクボヤスオ)
まちの縁側育み隊の理事であり、紙芝居集団・風穴一座座長を務めるなど、多種多様な顔をもつチェアウオーカー

2009年
6月

今月のウイングのウイング まちの縁側、海を渡る

この1年間、毎月1回台湾大学に通い、台湾の原住民の居住地づくりの実践・研究にかかわっています。5月は、台北の後に高雄のカンファレンスに招かれました。高雄といえば、去年の6月に同市の行政職員等の一行がまちの縁側MOMOを訪れたことがあります。その際、一行のメンバーの中の小学校の女性の校長先生は、いたくMOMOの存在に感動された由。その感動はかの地に早くもまちの縁側の誕生をもたらしました。

南台湾の港や山に恵まれた高雄市のまち中の明正小学校で、8年前から校長の李素貞先生は、元々美術の先生ということもあり、校庭のあちこちにアート環境が息づく場をつくってこられました。例えば、校庭の塀を取り除き、道側に生徒の美術作品のギャラリーがつくられています。独特のガラススタイルによる夜も光を放つ美しいものです(写真1)。また、原住民文化への尊重と表現による継承活動の成果として、校庭内のある建物は原住民文化ミュージアムとなっています。多文化共生のしかけとして、校庭には、生活文化の象徴としての絵にそえられる言葉として、中国語・原住民語等によって表わされたプレートが並んでいます(写真2)。

他にも稀にみる見事な美術表現の場が織りなされるとともに、学校敷地のすぐ外側のまちの道路の清掃と美化に、地域住民の協力協働をえてのまち育て活動が持続しています。

こうした一連の学校教育を通して地域に発信する表現と地域との協働の活動の流れの中で、おのずから「まちの縁側」づくりにも結びついたのでしょう。正門を入った左手の守衛室がまちの縁側です(写真3)。「明正国小(国民小学校) 社區閱讀站」の字がうかがえます。即ち「コミュニティ読書室」としてのまちの縁側なのです。守衛室の足元に2.5mぐらいの木のデッキがのびており、その上におかれた机と椅子がみられます。夕日がおちかからんとする頃に下校する子どもと入れ違いに地域住民たちはここに三々五々やってきて、原住民文化の伝承のための紙の船の手作り作業に興じます(写真4)。守衛さんが彼女たちにお茶や食事を配りにきます(写真5)。守衛室の内部に入りますと、メーター盤などがきれいな絵画などで隠されており、住民がもちゃった子どものための本が

書棚に並んでいます(写真6)。連日、ここは人々のかわりでにぎわっています。

守衛室という誰もが近よりやすい位置に、縁側のようなデッキをつくり、アルジとしての守衛さんが地域住民を歓待している様子には、感心しました。そこには、まちの縁側MOMOと共通するエンガワ育み原則が息づいていました。

第1に、既存の場所を活用して人と人の交流する対話空間を育む。

第2に、そこを守り人々を歓待するアルジが存在する。

第3に、柔らかく、美的なしつらえにより、人々に和みの感覚を届ける。(「エンガワ・デザイナー」の存在の役割が大きい。)

第4に、一過性の出来事ではなく、持続的に運営されていく。

第5に、多様な活動が次から次へと人々を育み、地域(学校)を元気にしていく。

同時代のまちの縁側効果にふれることができ、とっても励まされました。特に美術教師の「エンガワ・デザイナー」ぶりには触発されました。アートには、美の力のみならず、状況を変える企む力と人と人を結び力といったまち育て力があるのですネ。



延藤安弘 (エンドウヤスヒロ)
NPO法人まちの縁側育み隊代表理事。愛知産業大学大学院教授。錦二丁目まちの会所・世話人代表。

□まちの会所情報

6月4日(木)18:00から先進事例に学びながらまち育の方法・手法への共感をひろげる場、まちのデザイン塾が行われます。(【場所】名古屋センタービル9F会議室)今回は先進事例として高松丸亀に学び、地区の活動にひきつけて議論風発し、カルタに表現します。地区内外の方、専門家、学生・・・みなさまどうぞご参集下さい。

「わたしのすきな長者町」制作トーク会
 ー<まち>×<学校>×<デザイナー>でつくる本
 錦二丁目長者町を舞台にまちの人たちと小学生と地域学習教材の本としかけ絵本をつかったデザイナーさんがいます。錦二丁目まちの会所は作者と地域、小学生を結ぶワークショップの企画をお手伝いしてきました！作者による制作プロセス紹介に是非おこし下さい。

□まちの縁側MOMO情報

【竹のある暮らし展】
 私たちの住むまちで長年竹製品の伝統と文化を伝えているお店「白井竹材店」が暮らしの中に、ぬくもりのある本物の竹製品を展示販売します。
 日 時：6月9日(火)～7月3日(金)
 連絡先：下記のTEL又はFAX、メールにて

■まちの会所問い合わせ先：(担当 名畑)
 TEL*FAX/052-201-9878 E-Mail/info@engawa.ne.jp
 錦二丁目まちづくりHP / http://www.kin2.bpl.jp/index.html

【手作り楽しもう会】
 6月は「布を貼った箱」"なんちゃってカルトナージュ"
 日 時：6月5日(金)、12日(金)、19日(金)、26日(金)
 10:00～12:00
 参加費：700円(お茶代込み)+700円(材料費)
 お申込：下記のTEL又はFAX、メールにて

【山田郁子さんの伴奏のもとにさあ歌いましょう！】
 日 時：6月9日(火) 10:30～12:00
 参加費：500円(お茶代込み)
 お申込：下記のTEL又はFAX、メールにて

【心とからだのストレッチ】
 ストレッチ体操で心と体をほぐしましょう！
 日 時：6月15日(月) 13:30～14:30
 講 師：Dance Studio Cozy 奥田寛明さん
 参加費：1,000円(お茶代込み)
 お申込：下記のTEL又はFAX、メールにて
 【ダンボール工作】

「雨の音がするレインスティック」を作ります！
 日 時：6月18日(木) 15:30～17:30
 講 師：図画工作むらた
 参加費：500円
 お申込：下記のTEL又はFAX、メールにて

■まちの縁側MOMO問い合わせ先：(担当 延藤節子)
 TEL*FAX/052-936-1717 E-Mail/momo@engawa.ne.jp
 ※イベントはすべて「まちの縁側MOMO」で行なわれます

☑まちの会所

6月

月	火	水	木	金	土	日
[E][14:00]全国地域づくり団体(東京) [E][19:00]全国川の日WS企画会議(東京) 1	[E][10:50]愛知淑徳大学Lec. [E][13:00]ゴジカラ村新しい住まいづくり企画会議 2	[E][14:00]豊明市打合 [E][16:00]宇治市打合 [N][19:00]理事会 3	[18:00]錦二デザイン塾 4	[E][18:00]豊明市民協働委員会 5	[N][10:00]総会 [E][17:00]ASU延藤・小杉研ゼミ 6	7
[18:30]錦二絵本制作トーク会 8	[E][10:50]愛知淑徳大学Lec. [E][13:00]ゴジカラ村新しい住まいづくり企画会議 9	[E][14:00]豊田高専Lec. [18:00]錦二まちづくり連絡協議会理事会 10	[E][19:00]大阪高槻 [E]名古屋→台北 11	[E]台湾大学Lec 12	[E]台湾大学Lec 13	[E]台湾大学Lec 14
[E]台湾大学Lec 15	[E]台湾大学Lec 16	[E]台湾大学Lec 17	[E]台北→名古屋 18	[N]長崎国際大学・浜崎さんMOMO&会所来訪 19	[E]長野県茅野市まちの縁側幻燈会 20	[E]愛知県東浦町まちづくり幻燈会 21
[18:00]錦二都心居住部会 22	[E][10:50]愛知淑徳大学Lec. 23	[E][14:00]地球環境絵画コンテスト審査(東京) [18:00]錦二・景観部会 24	[E][14:00]地球環境絵画コンテスト審査(東京) [18:00]錦二・景観部会 25	[E][17:00]ASU延藤・小杉研ゼミ 26	[N]ゴジカラ村新しい住まいづくりWS 27	[E][11:00]MIL・Cafe 28
[E][10:50]愛知淑徳大学Lec. [18:00]錦二MP企画会議 29	[E][10:50]愛知淑徳大学Lec. 30					[]内の数字は時間を表します

OPEN: 月・水・金13:00～17:00

記入無
 (N) 錦二丁目関連
 (E) まちの縁側育くみ隊
 延藤安弘個人

【あみがさ饅頭講習会】
 あみがさ饅頭とは知多の郷土菓子です。
 日 時：6月20日(土) 10:00～12:00
 教 師：愛知県技人 山下文子さん
 参加費：1000円(試食+お土産付)
 問合先：下記のTEL又はFAX、メールにて

【食楽だんらんもも屋】
 どなたも気楽にお出かけ下さい。
 日 時：6月20日(土) 19:00～22:00
 参加費：おつまみ1品(又は500円)
 問合先：下記のTEL又はFAX、メールにて

【MIL・Cafe】
 「野菜を中心とした月毎の菜膳ランチ」
 日 時：6月27日(土) 11:00～16:00
 参加費：1日限定20食 800円
 問合先：下記のTEL又はFAX、メールにて

【パソコンなんでもコーナー】
 パソコン・インターネットに関する簡単な質問・相談コーナー!!まずは気軽に来所またはお電話下さい。
 日 時：毎週水曜日・金曜日 14:00～17:00
 講 師：堀靖郎さん
 問合先：下記のTEL又はFAX、メールにて

☑まちの縁側MOMO

6月

月	火	水	木	金	土	日
[AM] つどいの広場 Tシャツ&さわやかブラウス展 5月19日(火)～6月5日(金) 1	[AM] つどいの広場 [14:00] パソコン相談日 2	[AM] つどいの広場 [14:00] パソコン相談日 3	[AM] つどいの広場 4	[10:00] 手作り楽しもう会 [14:00] パソコン相談日 5	6	7
[AM] つどいの広場 8	[10:30] 山田郁子さん伴奏のもとにさあ歌いましょう! [14:00] パソコン相談日 9	[AM] つどいの広場 [14:00] パソコン相談日 10	[AM] つどいの広場 11	[10:00] 手作り楽しもう会 [14:00] パソコン相談日 12	竹のある暮らし展 6月9日(火)～7月3日(金)	
[AM] つどいの広場 [13:30] 心とからだのストレッチ 15	16	[AM] つどいの広場 [14:00] パソコン相談日 17	[AM] つどいの広場 [15:30] ダンボール工作 18	[10:00] 手作り楽しもう会 [14:00] パソコン相談日 19	[10:00]あみがさ饅頭講習会 [19:00]食楽だんらんもも屋 20	21
[AM] つどいの広場 22	23	[AM] つどいの広場 [14:00] パソコン相談日 24	25	26	27	28
[AM] つどいの広場 29	30					[]内の数字は時間を表します

【つどいの広場♪ハーモニー♪】
 0～3歳の子どもさんと親ごさんで参加していただけます
 日 時：月・水・木 10:30～12:30
 ※11:30よりランチタイム
 ※お弁当は持参も注文もOK(注文は1個500円)
 参加費：300円/1回(保険料含む)
 お申込：下記のTEL又はFAX、メールにて

□まちの縁側育くみ隊情報

【ジネンカフェvol.028】
 テーマ：地域片平に根づいて
 日 時：6月13日(土) 14:00～16:00
 会 場：くれよんBOX
 ゲスト：高野 萬里子さん(布ぞうりの会 代表)
 参加費：300円(カフェ代別途)
 お申込：下記のTEL又はFAX、メールにて
 ゲストより一言

：3人の子育てを終え、15年前に介護ヘルパーの資格を取り、12年間介護ヘルパーとして地域にかかわり、現在かたろうのフリースペースで、スタッフ8人(ボランティア)に支えられ地域の交流の場になればと活動を続けています。

■ジネンカフェの問い合わせ先：(担当 大久保)
 TEL*FAX/052-936-1717 E-Mail/ookubo@engawa.ne.jp
 ジネンカフェだより http://blog.goo.ne.jp:80/jinencafe/

OPEN: 火～金 13:00～17:00

OPEN: 土・日イベント開催日